



日時

6月22日(日)
13:00 ~ 16:00

場所

**明治大学
駿河台キャンパス**
リバティタワー 1301 教室

- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線
御茶ノ水駅 下車徒歩 3 分
- 東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅 下車徒歩 5 分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線
神保町駅 下車徒歩 5 分



オリンピックのために使ってはならない外国人技能実習制度



国際貢献を旗印に行われている外国人技能実習制度。その実態は過酷労働、賃金不払い、パスポート取り上げ、性暴力など人権侵害が甚だしく、人身売買や強制労働の温床ではないかと国内外から批判されています。そんな中、2020年の東京オリンピックや東日本大震災被災地の復興加速を名目に「緊急措置」としてこの制度が使われようとしています。

労働力が必要なのであれば、外国人を労働者としてきちんと受け入れるべきであり、労働力補充「政策」としてなし崩し的に問題だらけのこの制度を使ってはなりません。

この緊急集会では、外国人技能実習生の声を聞き、現場で何が起きているのかを知り、緊急措置を許せば私たちの社会がどういう方向に進んでいくのか、この課題と私たちはどうつながっているのかを考えます。集会の最後には、外国人技能実習制度を使わずに、労働者としての権利を確実に担保する対策を講じるよう政府に求める要請書を採択します。

★緊急集会と要請書への賛同を広く呼びかけます。詳細は裏面をご覧ください。なお、賛同金は技能実習生の集会参加交通費にあてさせていただきます。

内容

- 開会あいさつ
- 緊急措置・外国人技能実習制度の概要
- 事例報告
現場では何が起きているのか。
岐阜、広島、北陸、建設分野など。
休憩
- 各領域からのアピール
全労働(労働行政の組合)、日弁連、労働安全センター
- 基調・行動提起
- 要請文採択
- 閉会あいさつ

● 資料代：500円

デザイン：門田祐子

■主催：移住労働者と連帯する全国ネットワーク（移住連）、反差別国際運動日本委員会（IMADR-JC）
フォーラム平和・人権・環境（平和フォーラム）、全国労働安全衛生センター連絡会議（JOSHRG）
外国人技能実習生権利ネットワーク、外国人研修生問題弁護士連絡会、人身売買禁止ネットワーク（JNATIP）

■連絡先：外国人技能実習生権利ネットワーク 東京都台東区上野 1-1-12 新広小路ビル 6階 Tel. 03-3836-9061